



常磐中学校だより

令和 5年 4月20日
No. 2
四日市市立常磐中学校

＜給食が始まりました＞

今年度から、四日市市の中学校でも給食が始まりました。毎朝、自分と娘のお弁当の卵焼きを焼いていましたが、その役目も終了。親としては少し楽になりましたが、学校現場はあわただしくなりました。

給食初日は配送トラックの到着もギリギリ。配膳にも手間取って午後の日課を遅らせなくてはなりませんでした。それでも、3日目には時間通りスムーズに、いただきます・ごちそうさまができるようになりました。手洗いの順番を配膳係→先に並ぶグループ→後で並ぶグループと分けることで、手洗い場の混雑とタイムロスを軽減しているようです。子どもたちの対応力には脱帽です。

校長や教頭は、「検食」といって、生徒より少し早く給食をいただきます。「ずるい」という声も聞こえてきそうですが、れっきとしたお仕事。時代劇で出てくる「殿のお毒見役」といったところでしょうか。味や量、異臭・異物の有無などを調べて、報告書まで作るのです。とはいえ、好き嫌いがほとんどない自分にとっては、献立が楽しい毎日です。



＜はい、どうぞ。＞



＜今日の献立ビビンバ・揚げ餃子＞



＜エプロン姿も様になっています＞

＜授業公開日・自然教室(1年)、進路・修学旅行説明会(3年)について＞

28日(金)に、学校公開、4限目(11:50~12:40)に1年生自然教室説明会、5限目(13:20~14:10)に3年生進路及び修学旅行説明会を行います。この機会に、学校の様子やお子さんの様子などもご覧になっていただきたいと思います。当日の時間割については、Home&School・学校HPでお知らせします。なお、昨年同様、「PTA総会」は実施せず、後日「総会要項」を配付しての書面決議となります。

＜スクールカウンセラーの紹介＞

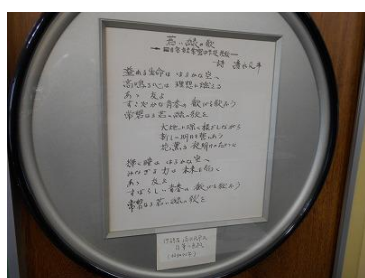
本年度も、本校に三重県教育委員会より派遣されたスクールカウンセラー(臨床心理士)が配置されました。生徒や保護者の方が持つ悩みや不安等に対し、専門的な立場からカウンセリングを行います。不安なこと等ありましたら、ぜひご活用ください。お名前と来校日時は次のとおりです。

- お名前 : 畠村 麻美子(しまむら まみこ)さん
- 来校日時: 原則木曜日の午前10時30分から12時20分 午後13時05分から16時15分
予約は教頭又は登校サポート担当を通じて申し込み願います。

<常磐中学校の校歌>

常磐中学校への赴任が決まった時、「常磐中は校歌が素敵だよ。楽しみに！」と聞いていました。音楽科の先生からも、混声 4 部合唱は校歌としてはめずらしく、かつて楽譜の出版社から「合唱曲集に載せたい」と問い合わせがあったほどの曲であることを聞きました。

作詞は清水凡平氏・作曲は川崎祥悦氏。合唱曲「思い出は空に」などをつくられた有名な作曲家です。なんと、校長室には、清水氏直筆の色紙と川崎氏直筆の楽譜が額に入れて飾ってあります。1 年生が曲を覚え、全校生徒で歌う姿は圧巻だろうと、今から楽しみにしています。



若い緑の歌
作詩 清水 凡平
作曲 川崎 祥悦

溢(あふ)れる生命は はるかな空へ
高鳴る心は 理想に燃える
ああ 友よ
すこやかな青春の歓(よろこ)びを歌おう
常磐なる若い緑の歌を

大地に深く根ざしながら
新しい明日を誓いあう
花薫る夜明けのために

輝く瞳は 遥(はる)かな空へ
みなぎる力は未来を拓(ひら)く
ああ 友よ
すばらしい青春の歓(よろこ)びを歌おう
常磐なる若い緑の歌を

<常磐地区のあゆみ>

先日、常磐のまちを考える会・常磐地区まちづくり協議会発行の「常磐地区のあゆみ」という冊子を贈呈していただきました。常磐地区で発掘された遺跡や常磐村の成り立ちから教育や産業についてまで細かく調べられた資料となっており、社会科の教師としても興味深く拝見しました。

すると、「常磐尋常小学校から国民学校へ」という項目に、私の亡き祖父のことが掲載されており、大変驚きました。初めて目にした、祖父が作詞したという校歌の歌詞には、子どもたちや地域への思いが詰まっているように感じました。今度、墓前で今の常磐のまちや子どもたちの様子を報告したいと思います。

常磐尋常小学校校歌
作詩 作曲 米川 吉太郎

松本山の朝の空
三滝川原の夕景色
ひろく静けき心もて
学びの道にいそしまん

規律勤勉親愛の
三つのいましめ忘れずば
松のときわの名にし負ふ
村の栄は千代八千代

